

草津宿本陣を舞台にして

滋賀県内の博物館・資料館の職員が「街道」の魅力をご紹介します！

# 道の国・近江の魅力発信！！

## ～街道文化を今に伝える博物館～

平成30年(2018年)

日時 **10月28日(日)** 14:00～15:30(13:30受付開始)

会場 **史跡草津宿本陣 西広間**

定員 **50名** (要申し込み 先着順)

### パネリストプロフィール

おおすみ  
**大角 淳子 氏**

大角家第25代当主(国指定重要文化財「大角家」住宅 旧和中散本舗)  
先代の父より平成23年に大角家当主を継ぐ。粟東市観光物産協会理事・滋賀県文化財保護協会理事

**駒井 文恵 氏**

甲賀市土山歴史民俗資料館 係長  
甲賀市総務課市史編さん係、甲賀市水口歴史民俗資料館を経て、現職。

**谷口 徹 氏**

米原市柏原宿歴史館長  
彦根城博物館学芸員を経て、文化財部学芸員。文化財部長を最後に定年退職して現職。

やさぎ  
**八杉 淳 氏**

草津市立草津宿街道交流館・史跡草津宿本陣館長  
草津市史編さん室、草津市文化財保護課等を経て、現職。

シンポジウム  
終了後に  
本陣見学会  
開催！



国指定史跡草津宿本陣

お申し込み  
方法

電話、FAX、メール、または草津宿本陣にて直接

宛 先：史跡草津宿本陣  
〒525-0034 滋賀県草津市草津1丁目2-8 TEL・FAX 077-561-6636  
メール honjin@city.kusatsu.lg.jp

参加費：史跡草津宿本陣入館料  
大人240円 高校・大学生180円  
小・中学生／草津市内65歳以上120円

申込期間：9月21日(金)～10月21日(日)

◆主催：滋賀県博物館協議会 草津市 ◆後援：滋賀県 滋賀県教育委員会

お問い合わせ

滋賀県博物館協議会事務局(草津宿街道交流館内)

〒525-0034 滋賀県草津市草津3丁目10-4 TEL 077-567-0030 FAX 077-567-0031

草津宿街道交流館  
史跡草津宿本陣  
ホームページ



# 道の国 近江

多くの街道が通る近江は、古くから「道の国」として知られてきました。街道を歩いて、多くの人や物が行き交った近江には、豊かな街道文化が生まれ、それが現代まで受け継がれています。また、古くからの風情や面影を残す街道は、人々を惹きつけ、現在でも街道を歩く方が大勢おられます。

今回は、「道の国 近江」をテーマに、街道沿いの施設の職員（滋賀県博物館協議会加盟館）が街道の歴史や文化、地域との関わり、街道を活かしたまちづくりなどについてご紹介します！街道の魅力や街道文化を今に伝える博物館・資料館を知っていただく絶好の機会ですので、ぜひお越しください！

## 近江の宿場町

### ①土山宿（東海道）

東海道の難所のひとつである鈴鹿峠を東に控える東海道49番目の宿場町。東海道と御代参街道が分岐する宿場町として栄えた。

### ②間の宿・六地蔵（東海道）

六地蔵村梅木は東海道草津宿と石部宿の間に位置した間の宿で、旅人などが休憩する立場として知られていた。和中散本舗大角家は、道中薬である和中散を販売する一方で、大名の休憩施設にも使われ、「小休本陣」とも呼ばれた。

### ③柏原宿（中山道）

中山道60番目の宿場町であり、宿場としての歴史は中世にまで遡る。特産品である文が、現在でも広く知られている。

### ④草津宿（東海道・中山道）

東海道52番目の宿場町であり、中山道との合流点でもある宿場町。現在では、史跡草津宿本陣が往時の面影を今に伝えている。



甲賀市土山歴史民俗資料館



大角家住宅 旧和中散本舗



米原市柏原宿歴史館



## 会場となる「史跡草津宿本陣」は

現存する最大級の本陣です！

「本陣」とは、江戸時代に大名などが休泊した施設のことです。史跡草津宿本陣は、東海道筋で唯一完全な姿で現存しています。

交通  
アクセス

【電車】

JR 琵琶湖線草津駅下車 東口より徒歩10分  
※お越しの際は公共交通機関をご利用ください。

滋賀県博物館協議会とは…県内の博物館施設相互の連携を図り、博物館活動を通じて県民文化の振興に寄与することを目的に、昭和57年(1982)に設立されました。現在70館が加盟しています。

滋賀県博物館協議会事務局（草津宿街道交流館内）

〒525-0034 滋賀県草津市草津3丁目10-4 TEL 077-567-0030 FAX 077-567-0031

滋賀県博物館協会  
ホームページ

